

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 腎移植後に発症した炎症性腸疾患における臨床的特徴の検討

[研究対象者]

承認日から2024年12月の間に東京女子医科大学消化器内科に通院または入院中の炎症性腸疾患(クローン病、潰瘍性大腸炎、腸管ペーチェット病(単純性潰瘍を含む)患者のうち腎移植の既往を持つ方を対象とします。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、下部消化管内視鏡検査、上部消化管内視鏡検査、小腸内視鏡検査、病理結果、検体検査(血液検査、便検査)等

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

腎移植後の炎症性腸疾患における臨床的な特徴を明らかにすることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2024年12月までの間(予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 消化器内科 助教 高鹿美姫

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器内科 高鹿美姫

電話：03-3353-8111 (応対可能時間：平日9時～16時)